区分	臨床·専門分野	授業科目名		化学统	h析検査学 単位		単位数	1単位	
対象学年	2年次	開講時期		前期・	後期	▪ 通年	講義形態	講義・	実習
担当教員名	加藤 晶子	実務経験	有 無	実務経験 内容	病院的	助務にて輸血検査 学校にて、生化学	・病理検査 ・生物学を担	を担当。 担当。	
授業の目的・目標 体内物質の代謝と機能及び臨床的意義を理解しその測定法・ 測定原理を学ぶ。 疾患と検査項目、検査値の臨床的意義を理解する。 成績評価の方法 出席状況・定期試験									
授業の概要・授業方針 各測定物質の体内代謝と機能の説明。小テスト。								医理 臨床化	学/医歯
授業計画								講師	
第1回 電解質と微量原素①								加藤	晶子
第2回 電解質	と微量元素②							加藤	晶子
第3回 糖質①								加藤 晶子	
第4回 糖質②)							加藤	晶子
第5回 脂質とリポタンパク①								加藤	晶子
第6回 脂質とリポタンパク①								加藤	晶子
第7回 タンパク質①								加藤	晶子
第8回 タンパ	ク質②							加藤	晶子
第9回 非タン	パク性窒素化合物							加藤	晶子
第10回 酵素(D .							加藤	晶子
第11回 酵素(2							加藤	晶子
第12回 ホルモン①								加藤	晶子
第13回 ホルモン②								加藤	晶子
第14回 各種病態と疾患マーカー								加藤	晶子
第15回 生化学検査データの読み方								加藤	晶子